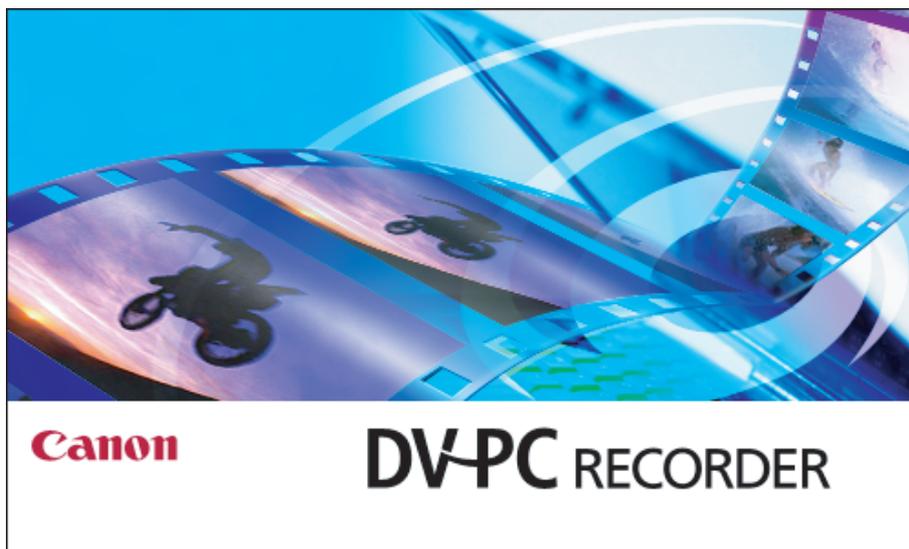


Canon

DV-PC RECORDER Version 1

ソフトウェア使用説明書



本ソフトウェアは、Windows® XP のみに対応しています。

ご使用の前に必ずお読みください

このたびは、キヤノン製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「使用説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ソフトウェア使用許諾契約書

注意：この「ソフトウェア使用許諾契約書」（以下本契約といたします。）を注意深くお読みいただき、本契約に記載されるすべての権利および義務をご理解ください。本契約は、本ソフトウェアプログラム製品（オンラインマニュアルおよびその他の電子的文書が併せて提供される場合、これらを含み、以下「許諾ソフトウェア」といいます。）のお客様による使用について規定する、お客様とキヤノン株式会社（以下キヤノンといたします。）との間の法的な合意事項です。欄外の『同意する』のボタンをクリックすることにより、お客様は本契約に同意したことになります。お客様が本契約に同意できない場合、「許諾ソフトウェア」をインストールまたは使用することはできません。欄外の『同意しない』のボタンをクリックし、セットアッププログラムを終了して下さい。

1. 許諾

- (1) キヤノンはお客様に対し、「許諾ソフトウェア」を、キヤノンのデジタルビデオカメラ製品との使用の目的のために、お客様の複数のコンピュータにインストールして使用（『使用』とは、「許諾ソフトウェア」をコンピュータの記憶媒体上にインストールすること、または、コンピュータにおいて表示すること、アクセスすること、読み出すこと、もしくは実行することのいずれをもいいます。）するための譲渡不能且つ移転不能の非独占的権利を許諾します。
- (2) お客様は、上記（1）に基づき「許諾ソフトウェア」を使用するためのバックアップ目的のためにのみ、「許諾ソフトウェア」を1部複製することができます。但し、お客様は、かかるバックアップコピーに、「許諾ソフトウェア」に表示されているものと同一の著作権表示を同一の態様で複製しなければなりません。
- (3) お客様は、本契約上で明示的に許諾されている場合を除き、「許諾ソフトウェア」を第三者に譲渡、再実施許諾、販売、賃貸、リースもしくは貸与すること、または「許諾ソフトウェア」を複製、翻訳もしくは他のプログラミング言語に変換することはできません。
- (4) お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、逆アSEMBル、逆コンパイル、その他リバース・エンジニアリング等することはできません。また第三者にこのような行為をさせてはなりません。
- (5) お客様は、「本ソフトウェア」に含まれるキヤノンまたはそのサプライヤーの著作権表示を変更、除去、または削除してはなりません。
- (6) 本契約に明示的に定める場合を除き、キヤノンおよびそのサプライヤーのいかなる知的財産権も、明示たると黙示たるとを問わず、キヤノンによってお客様に譲渡あるいは許諾されるものではありません。

2. 権利帰属

著作権を含む、「許諾ソフトウェア」に係る一切の権限および所有権は、キヤノンおよびそのサプライヤーに帰属します。

3. 輸出

お客様は、日本国政府または関連する外国政府より必要な認可等を得ることなしに、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。

4. サポートおよびアップデート

キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」のメンテナンスおよびお客様による「許諾ソフトウェア」の使用を支援することについて、いかなる責任も負うものではありません。また、本契約に基づき「許諾ソフトウェア」に対してアップデート、バグの修正あるいはサポートがなされることはありません。

ご使用の前に必ずお読みください（つづき）

5. 保証の否認・免責

- (1) 「許諾ソフトウェア」は、『現状のまま (AS-IS)』の状態で使用許諾されます。キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」に関して、商品性および特定の目的への適合性の保証を含め、いかなる保証も、明示たると黙示たるとを問わず一切しないものとします。
- (2) キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益およびその他の派生的または付随的な損害を含むがこれらに限定されない）について、一切責任を負わないものとします。たとえ、キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。
- (3) キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じるいかなる紛争についても、一切責任を負わないものとします。

6. 契約期間

- (1) 本契約は、お客様が、『同意する』のボタンをクリックした時点で発効し、下記 (2) または (3) により終了されるまで有効に存続します。
- (2) お客様は、「許諾ソフトウェア」(そのバックアップコピーを含むものとします。以下同じ。) を廃棄し、且つ、インストール済みのすべての「許諾ソフトウェア」を消去することにより、本契約を終了させることができます。
- (3) お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、本契約は直ちに終了します。
- (4) お客様は、上記 (3) による本契約の終了後直ちに、「許諾ソフトウェア」を廃棄し、且つ、インストール済みのすべての「許諾ソフトウェア」を消去するものとします。
- (5) 本契約のいかなる条項にかかわらず、本契約第2条および第4条から第6条の規定は本契約の終了後も効力を有するものとします。

7. 分離可能性

本契約のいかなる条項が無効となった場合でも、本契約のそれ以外の部分は効力を有するものとします。

8. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE:

The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101 (Oct 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.72024 (June 1995), all U.S. Government End Users shall acquire the Software with only those rights set forth herein. Manufacturer is Canon Inc./30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan.

本条において、the Software という語は、本契約における「許諾ソフトウェア」を意味するものとします。

以上
キヤノン株式会社

もくじ

| | |
|--------------------------------|----|
| ご使用の前に必ずお読みください | 2 |
| はじめに | 5 |
| 使用できるキヤノン製デジタルビデオカメラについて | 5 |
| 用意するもの | 5 |
| 動作環境 | 6 |
| ソフトウェアをインストールする | 7 |
| ビデオカメラをパソコンに接続する | 10 |
| DV-PC Recorder を起動する | 11 |
| メインパネル | 12 |
| システムメニュー | 13 |
| ビデオカメラの画面表示 | 14 |
| ビデオフォルダや録画方法を設定する | 15 |
| パフォーマンスチェック | 18 |
| ハードディスクに録画する | 20 |
| 録画パネル | 22 |
| フレーム欠落について | 23 |
| 録画履歴 | 24 |
| 録画した映像を確認する | 25 |
| 再生パネル | 25 |
| タイムスライダー | 26 |
| ソフトウェアをアンインストールする | 28 |
| こんなときは | 29 |

はじめに

DV-PC Recorderは、DVコントロール機能を搭載したデジタルビデオカメラをIEEE1394 (DV) ケーブルを使ってパソコンに接続し、ビデオカメラで撮影する映像をハードディスクにも録画できるソフトウェアです。録画を終了後、すぐにパソコンで編集作業を始めることができます（別途、編集用のソフトウェアが必要です）。



- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- ② 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- ③ 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- ④ このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- Microsoft®およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標または商標です。
- Adobe および Adobe Premiere は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Canopus および EDIUS は、カノープス株式会社の登録商標または商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

使用できるキヤノン製デジタルビデオカメラについて

DV-PC Recorder を使用できるビデオカメラは、下記のとおりです。

XL2

用意するもの

- DV-PC Recorder 対応のキヤノン製デジタルビデオカメラ
- IEEE1394 (DV) ケーブル
ケーブルは、お使いのパソコンに搭載されているIEEE1394 (DV) 端子の形状をご確認のうえ、お選びください。

4ピン  

6ピン  

動作環境

| | |
|----------|--|
| OS | Microsoft Windows XP Home Edition または Professional (Service Pack 1 の適用を推奨) Windows XP プリインストール機に対応しています。OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。 |
| CPU | Pentium III 800MHz 以上 (Pentium4 以降の CPU を推奨) |
| メモリー | 128MB 以上 (256MB 以上を推奨) |
| ハードディスク | インストール用 空き容量：30MB 以上必要 |
| | ビデオ記録用 空き容量：1GB 以上必要 (ビデオ記録 1 分につき、約 0.22GB 使用) ファイルシステム：NTFS FAT32 ファイルシステムまたは FAT16 ファイルシステムのハードディスクには、録画できません。 |
| ディスプレイ | 800 × 600 ドット (1024 × 768 ドット以上を推奨) ハイカラー (16bit) 以上必要 |
| インターフェース | OHCI 対応 IEEE1394 インターフェース |



- デュアル CPU パソコンや自作パソコンで使用した場合の動作は、保証いたしません。
- 上記、推奨環境を満たした、すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- パソコン上で [リムーバブルディスク] として認識されているハードディスクには、録画できません。
- パソコンの IEEE1394 (DV) 端子に、リピーター、もしくはその他の IEEE1394 機器が接続されている場合、本ソフトウェアは正しく動作しません。
- 1 台のパソコンに 2 台以上のビデオカメラを接続した場合、本ソフトウェアは正しく動作しません。
- 圧縮ドライブに設定されているハードディスクへの録画は、保証いたしません。
- 本ソフトウェアは、24p モードでの録画にも対応しています。24p モードで録画したファイルは 24p モード対応の編集ソフトウェアでお使いください (NTSC モデルのみ)。

ソフトウェアをインストールする



- 「DV-PC Recorder ソフトウェア」をインストールするときは、パソコンにビデオカメラを接続しないでください。
- Administrator 権限を持つユーザーで、ログオンしてからインストールを行ってください。
- インストールを始める前に、使用中のソフトウェアをすべて終了してください。

1. パソコンを起動し、キャノンのホームページから DV-PC Recorder のインストーラーをダウンロードする

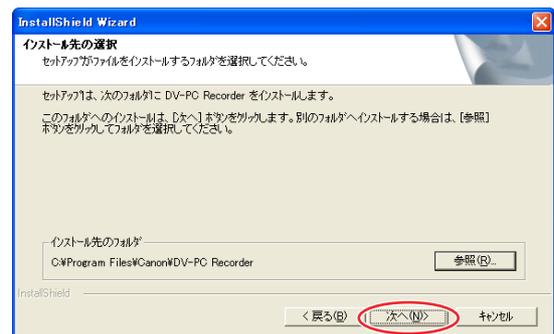
- ホームページに記載されている指示にしたがって、ダウンロードし、インストーラーを起動してください。

2. インストールの案内の画面が表示されたら、[次へ] をクリックする



3. 使用条件の確認画面が表示されたら、内容を読んで [同意する] をクリックする

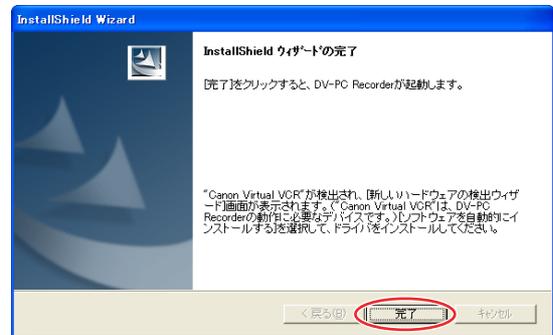
4. インストール先を確認して、[次へ] をクリックする



- デスクトップに DV-PC Recorder のショートカットアイコンを作成するかどうかをたずねる画面が表示されたら、[はい] をクリックしてください。
- ソフトウェアのインストールに関する警告ダイアログが表示されたら、[続行] をクリックしてください。

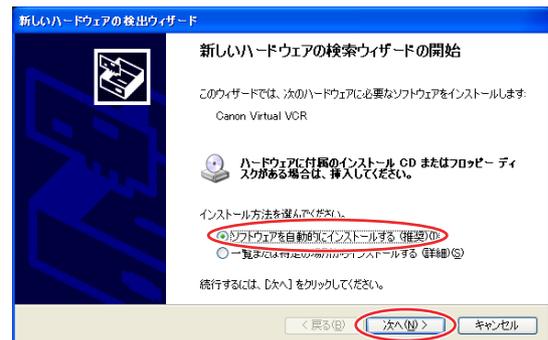
ソフトウェアをインストールする（つづき）

5. 完了画面が表示されたら、[完了] をクリックする

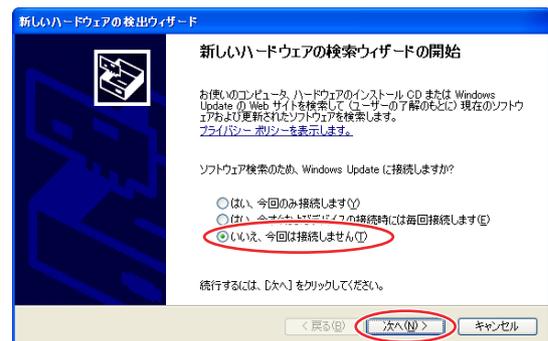


- インストールが完了し、DV-PC Recorderが自動的に起動します。
- 続いて、専用ドライバをパソコンにインストールします。

6. インストール方法を選択する画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする] を選び、[次へ] をクリックする



- インストール方法を選択する画面の前に Windows Update に接続するかどうかをたずねる画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません] を選び、[次へ] をクリックしてください。



- ハードウェアのインストールに関する警告ダイアログが表示されたら、[続行] をクリックしてください。

7. 完了画面が表示されたら、[完了] をクリックする



- ドライバのインストールが完了します。

ビデオカメラをパソコンに接続する

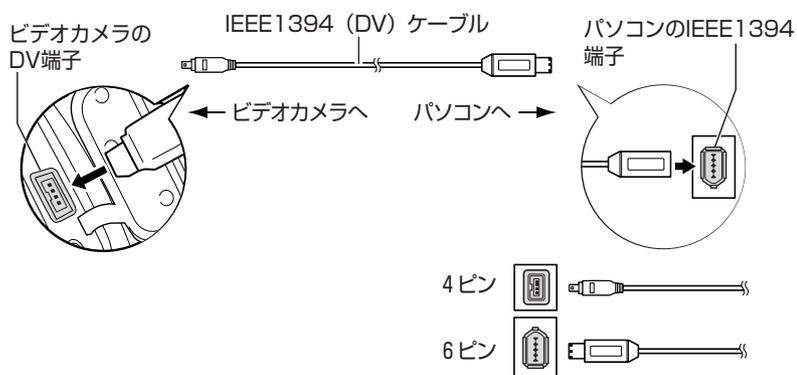
1. ビデオカメラの電源を入れて、カメラモードにする

2. ビデオカメラのDVコントロール機能を「入」にする

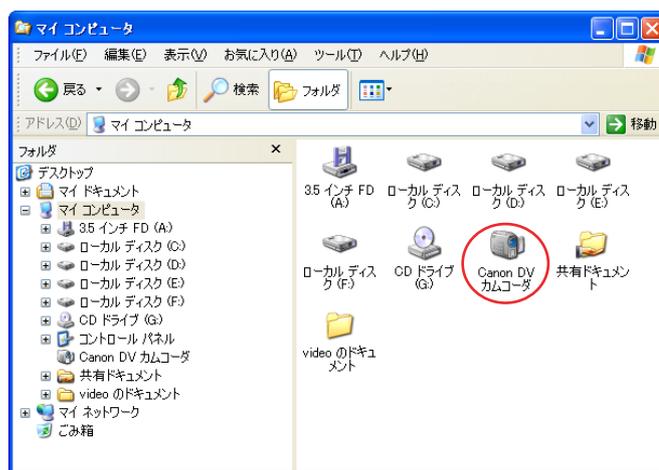
- 設定のしかたについては、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

3. IEEE1394 (DV) ケーブルを、ビデオカメラとパソコンのIEEE1394 (DV) 端子に接続する

- パソコンの電源を切る必要はありません。
- パソコンに接続している間は、ビデオカメラのDVコントロール機能を「切」にしないでください。
- パソコン側のIEEE1394 (DV) 端子の位置は、お使いのパソコンの使用説明書でご確認ください。
- 接続のしかたについては、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。



- 正しく接続されると、マイコンピュータに (ビデオカメラアイコン) が表示されます。



DV-PC Recorder を起動する



Administrator 権限を持つユーザーで、ログオンしてから起動してください。

1. デスクトップ上にある [DV-PC Recorder] アイコンをダブルクリックする (または [スタート] メニューから [DV-PC Recorder] を選ぶ)

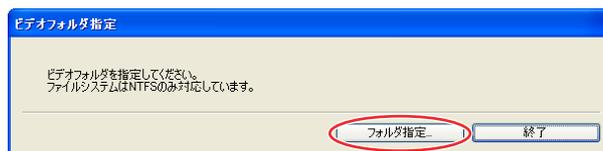
- DV-PC Recorder が起動します。



2. 録画する映像の保存先 (ビデオフォルダ) を確認し、[OK] をクリックする

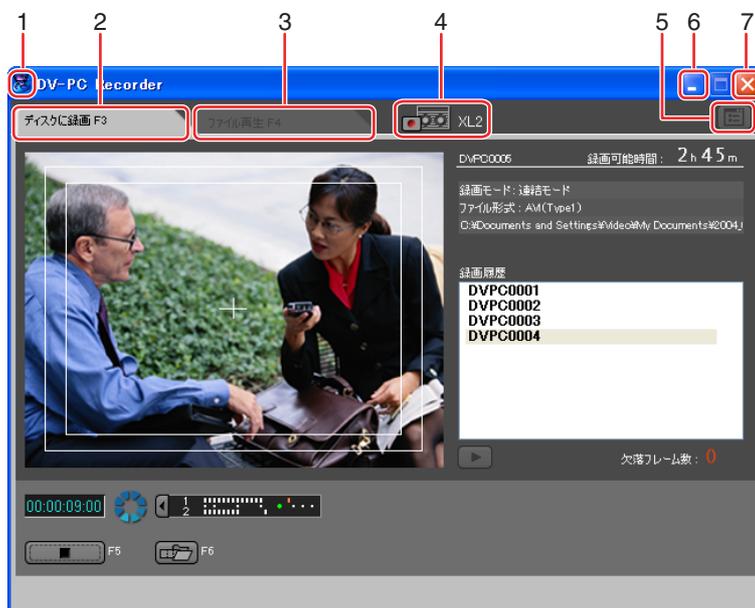


- 保存先を変更する場合は、[フォルダ変更] をクリックして、新しいフォルダを選んでください。
- [起動時にビデオフォルダの確認を行う] のチェックマークをはずし、[OK] をクリックすると、DV-PC Recorder の起動時に、この画面は表示されなくなります。
- 初めて DV-PC Recorder を起動したとき、ビデオフォルダは [Windows インストールドライブ名: ¥Documents and Settings¥ログオンユーザー名¥My Documents¥日付] に設定されます。Windows インストールドライブが NTFS ファイルシステム以外の場合、以下のメッセージが表示されますので、[フォルダ指定] をクリックして、NTFS ファイルシステムのハードディスクからビデオフォルダを指定してください。



DV-PC Recorder を起動する (つづき)

メインパネル



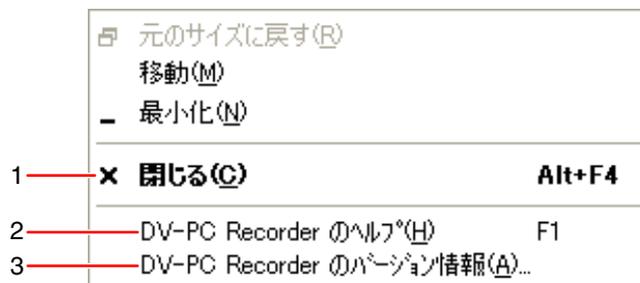
| | | |
|---|-----------|--|
| 1 | システムアイコン | アイコンをクリックすると、DV-PC Recorder のシステムメニューを表示します (13)。 |
| 2 | [ディスクに録画] | ビデオカメラの映像をハードディスクに録画するための操作パネルを表示します (22)。 |
| 3 | [ファイル再生] | ハードディスクに録画した映像を再生するための操作パネルを表示します (25)。 |
| 4 | ビデオカメラ情報 | <p>パソコンに接続しているビデオカメラの製品名称と、ビデオカメラのテープの状態を表示します。テープ表示は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">  ビデオカメラにテープが入っていません。  録画停止中です。  録画中です。  テープエンドです。  記録禁止状態のテープが入っています。  テープエラーです。テープの状態を確認してください。 |
| 5 | オプション設定 | オプション設定画面を表示します。 |
| 6 | 最小化 | <p>メインパネルを最小化します。</p> <p>録画中にメインパネルを最小化すると、タスクバーのアイコンは、タイムコードを秒単位で表示します。 </p> |
| 7 | 閉じる | DV-PC Recorder を終了します。 |

DV-PC Recorder を起動する (つづき)

システムメニュー

メインパネルの左上のシステムアイコンをクリックする (または、タスクバー上のDV-PC Recorderアイコンを右クリックする) と、システムメニューが表示されます。

ダイアログが表示されているときは、システムメニューは表示されません。



| | | |
|---|-------------------------|--------------------------------|
| 1 | 閉じる | DV-PC Recorder を終了します。 |
| 2 | DV-PC Recorder のヘルプ | DV-PC Recorder のヘルプファイルを表示します。 |
| 3 | DV-PC Recorder のバージョン情報 | DV-PC Recorder のバージョン情報を表示します。 |

DV-PC Recorder を起動する (つづき)

ビデオカメラの画面表示

ビデオカメラの画面に、DV-PC Recorder の状態とハードディスクに記録できる残り時間が表示されます。



ビデオカメラの画面表示

| アイコン | DV-PC Recorder の状態 |
|------|------------------------|
| | 起動していません。 |
| | 録画停止中です。 |
| | 録画中です。 |
| | フレーム欠落が発生 (23) しました。 |
| | 録画できません (29) 。 |



- [DVマ] が表示されない場合は、ビデオカメラのDVコントロール機能を「入」にしてください。
- ハードディスクに録画できない状態 (ハードディスクの残量がなくなったり、DV-PC Recorder でファイルを再生している等) のときは、テープへの録画のみ可能です。

ビデオフォルダや録画方法を設定する

ビデオカメラの映像をハードディスクに録画する前に、映像を保存するフォルダ（ビデオフォルダ）やファイル名などを設定します。

1. をクリックする



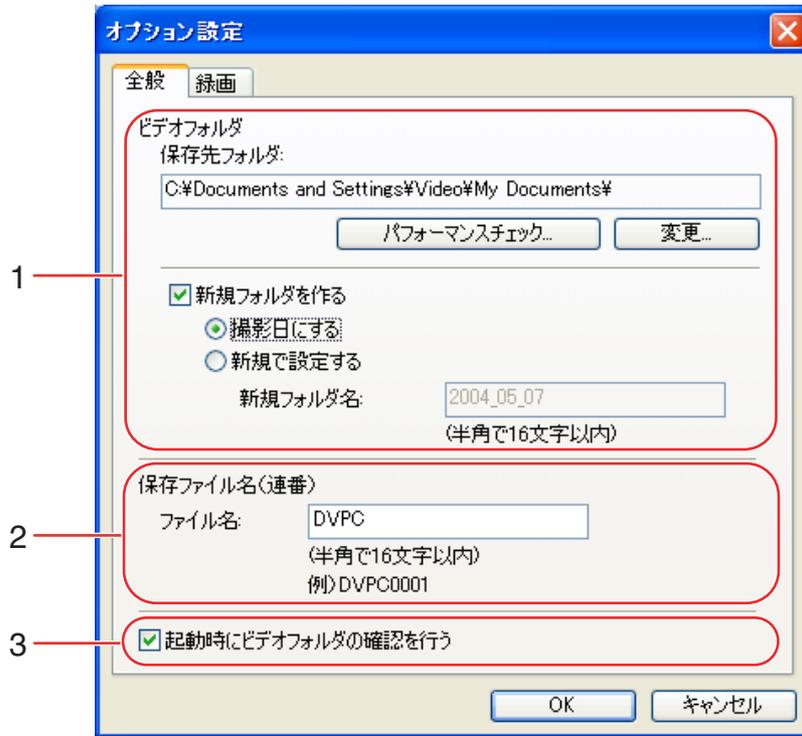
2. [全般] または [録画] タブを選ぶ

3. 各項目を設定して [OK] をクリックする

- 設定内容が適用され、オプション設定画面が閉じます。

ビデオフォルダや録画方法を設定する（つづき）

[全般] タブ



| | |
|---|---|
| 1 | ビデオフォルダを設定します。 保存先フォルダ ：保存先のフォルダを表示します。 パフォーマンスチェック ：設定したビデオフォルダに映像を記録できるかどうかを確認します（ 18 ）。 変更 ：保存先のフォルダを変更します。 新規フォルダを作る ：[保存先フォルダ] に設定されているフォルダ内にサブフォルダを作成し、そのフォルダに映像を保存します。フォルダ名は、[撮影日にする] または [新規で設定する] を選び、設定します。 |
| 2 | 保存する映像のファイル名を設定します。ファイル名は、「DVPC0001.avi」という形式になり、ファイル名の連番は、7桁（最大 9999999）まで付けることができます。 |
| 3 | チェックボックスをチェックすると（ <input checked="" type="checkbox"/> ）、DV-PC Recorder 起動時に確認ダイアログを表示します。 |

ビデオフォルダや録画方法を設定する（つづき）

【録画】 タブ



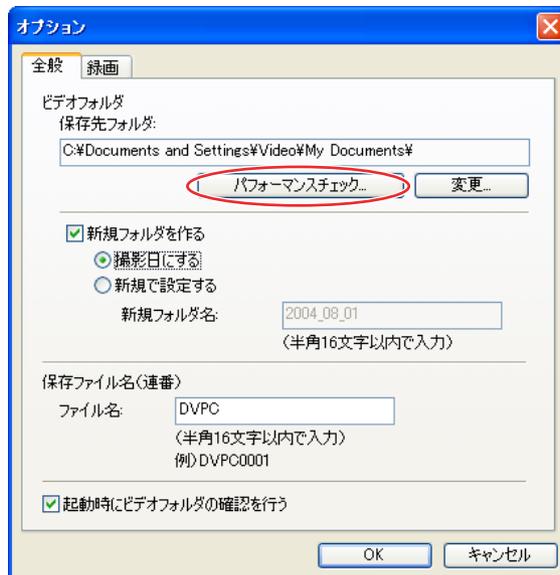
| | |
|---|--|
| 1 | ハードディスクへ録画するときの録画モードを設定します。 標準 ：録画を停止すると、次のシーンの録画時に新しいファイルを作成して保存します。 連結 ：録画を停止すると、次のシーンの録画時に同じファイルに追加して保存します。 |
| 2 | 録画中の映像を表示するプレビューサイズを設定します。 ・ [表示しない] を選ぶと、録画中は映像をパソコンで表示しません。 ・ 録画したファイルにフレーム欠落が発生する場合は、[小] または [表示しない] を選んでください。 |
| 3 | 録画する映像のファイル形式を設定します。映像ファイルは AVI 形式で保存されます。 ・ お使いの編集ソフトウェアが対応している形式を選んでください。詳しくは、ソフトウェアの使用説明書をご覧ください。か、ソフトウェアの製造メーカーにお問い合わせください。 ・ Adobe Premiere Pro / Premiere Pro 1.5、または、Canopus EDIUS LE Version1.5 をお使いの場合、ファイル形式は [Type2] を選んでください。 ・ AVI をサポートしている編集ソフトウェアの中には、ファイルを読み込むときに別のファイルフォーマットへ変換するものもあります。詳しくは、ソフトウェアの使用説明書をご覧ください。か、ソフトウェアの製造メーカーにお問い合わせください。 |

ビデオフォルダや録画方法を設定する（つづき）

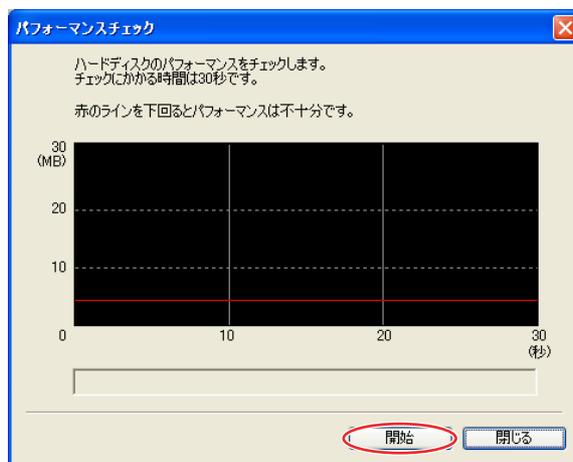
パフォーマンスチェック

ハードディスクへの録画を開始する前に、設定したビデオフォルダに映像を記録できるかどうかを確認します。

1. オプション設定画面の [全般] タブで、保存先のビデオフォルダを設定して、
[パフォーマンスチェック] をクリックする

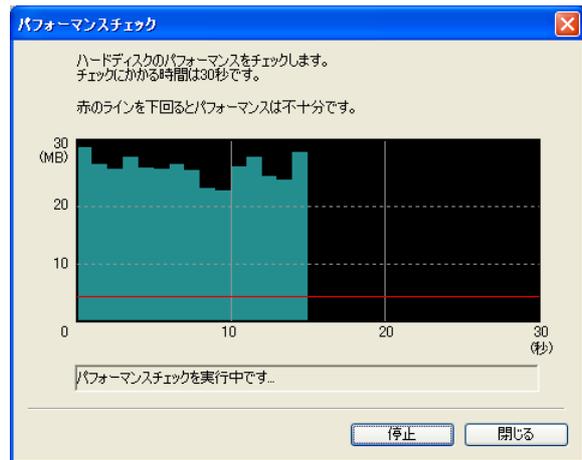


2. [開始] をクリックする



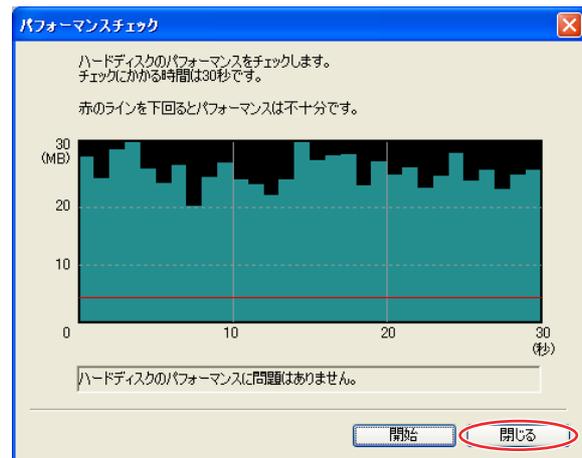
- ハードディスクのパフォーマンスチェックを開始します。
- 設定されたビデオフォルダにデータを書き込んで、ハードディスクのパフォーマンスを測定し、1 秒ごとに結果をグラフに表示します。

ビデオフォルダや録画方法を設定する（つづき）



- パフォーマンスチェックは30秒で終了します。
- パフォーマンスチェックを中止するときは、[停止] をクリックしてください。

3. パフォーマンスチェックが終了したら、結果を確認して、[閉じる] をクリックする



- グラフが赤いラインを下回った個所があると、録画時にフレーム欠落が発生する（一部の映像がファイルに記録できない）ことがあります。
- すべてのグラフが赤いラインを上回っている場合でも、ディスクアクセスを行うソフトウェア（ウィルス対策ソフトウェア等）が起動または常駐している場合は、録画時にフレーム欠落が発生することがあります。

ハードディスクに録画する

お使いのパソコンに接続したビデオカメラで撮影する映像と音声を、ハードディスクに録画します。ビデオカメラまたは DV-PC Recorder ソフトウェアを操作して録画します。



○ 録画を開始する前に

- 必ずパフォーマンスチェック (☞ 18) を行い、設定したビデオフォルダに映像を録画できることを確認してください。
- ビデオカメラの画面に [DV24■] が表示されていることを確認してください。[DV24____] または [DV24] のみが表示されている場合は、ハードディスクには録画されません (☞ 29)。
- ビデオフォルダがあるドライブをデフラグ (最適化) することをおすすめします。
- ウィルス対策ソフトウェア等、定期的にハードウェアにアクセスする常駐ソフトウェアは、動作を停止してください。録画中に他のソフトウェアがハードディスクにアクセスすると、フレーム欠落が発生することがあります。
- タイムコードを使って編集するときは、テープにも録画してください。テープに録画していないと、タイムコード情報は、ファイルに記録されません。

○ 次の場合、ハードディスクに録画できません。

- オプション設定やパフォーマンスチェックを行っている場合
- ファイルにつける連番が最大値 (例: 「DVPC9999999.avi」) を越えた場合
- 他のソフトウェアがビデオカメラを使用している状態で、DV-PC Recorder を起動した場合

○ 録画中は

- 他のソフトウェアを起動しないでください。他のソフトウェアが起動していると、フレーム欠落が発生することがあります。また、編集ソフトウェアなどのビデオカメラを操作するソフトウェアが起動しているとき、DV-PC Recorder が正常に動作しないことがあります。
- パソコンの画面の設定を変更しないでください。
- Windows キー押しながら [L] キーを押して、Windows をロックしないでください。Windows をロックすると、録画は中断されます。

- ビデオカメラやパソコンの状態により、ハードディスクとテープへの録画の開始/停止時に、タイムラグが発生することがあります。

1. [ディスクに録画] タブをクリックする

- 録画パネルが表示されます。

2. ビデオカメラを操作して録画する場合

ビデオカメラのスタート/ストップボタンを押す

- ビデオカメラに入っているテープとハードディスクへの録画を開始します。
- ビデオカメラの画面に [DV24●] が表示されます。
- ビデオカメラにテープが入っていない、または、録画できないテープが入っているときは、ハードディスクのみに録画します。
- 録画中にテープが最後まで録画されて自動的に終了しても、ハードディスクへの録画は継続されます。
- 録画を停止するときは、再度ビデオカメラのスタート/ストップボタンを押してください。

ハードディスクに録画する（つづき）

DV-PC Recorder を操作して録画する場合

● をクリックする



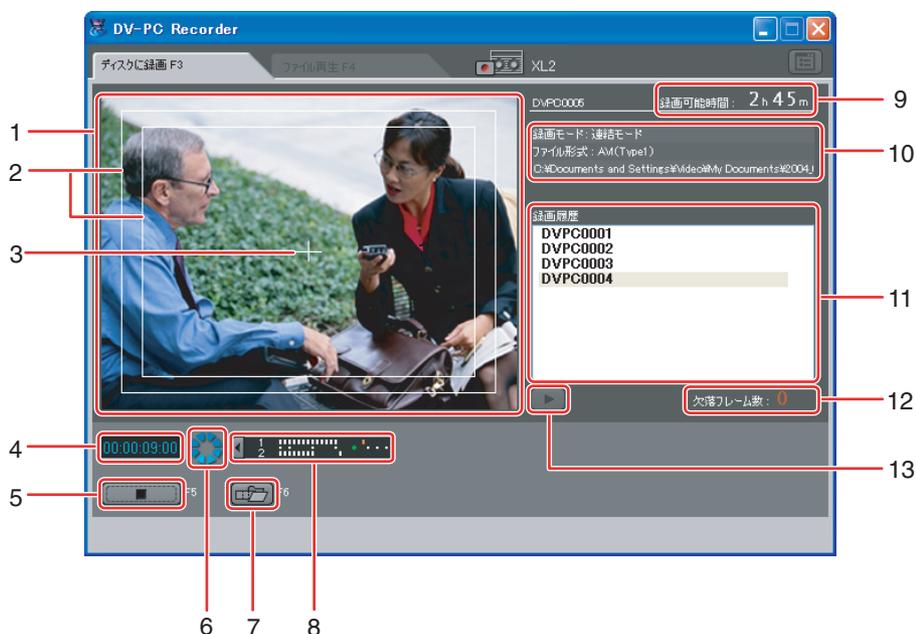
- ビデオカメラに入っているテープとハードディスクへの録画を開始します。
- ■ が ■ に変わり、インジケーターが動き出します。
- 録画中にテープが最後まで録画されて自動的に終了しても、ハードディスクへの録画は継続されます。
- ビデオカメラにテープが入っていない、または、録画できないテープが入っているときは、ハードディスクのみに録画します。
- 録画を停止するときは、■ をクリックしてください。
- [連結] モードで録画しているときは、別のファイルに次のシーンを保存するために、録画中または録画停止中に、■ をクリックしてファイナライズしてください。
- [連結] モードでの録画を停止し、ファイナライズしていない場合は、録画パネルのプレビューが表示されません。再度録画を始めるか、■ をクリックしてファイナライズしてください。



- ハードディスクへの録画中にビデオカメラのフレームレートを切り換えると、いったん、録画を停止し、録画を再開した後の映像は新しいファイルに記録します。
- ノートパソコンをお使いの場合、ハードディスクへの録画中にディスプレイを閉じてもスタンバイやスリープ状態にならず、録画は継続されます。

ハードディスクに録画する（つづき）

録画パネル



| | | |
|---|---|---|
| 1 | 録画プレビュー | ビデオカメラから入力されている映像を表示します。 オプション設定でプレビューサイズを「表示しない」に設定しているとき、録画中にプレビューは表示されません。 また、録画モードを「連結」モードに設定しているとき、録画停止中にプレビューは表示されません。録画を再開する、または  をクリックしてファイナライズすると、録画プレビューは再開されます。 |
| 2 | セーフマージン表示 | 録画プレビューに、アクティブセーフエリアとタイトルセーフエリアを表示します。プレビュー上で右クリックして表示されるメニューで設定します。 |
| 3 | センターマーカー表示 | 録画プレビューの中央に、センターマーカーを表示します。プレビュー上で右クリックして表示されるメニューで設定します。 |
| 4 | タイムコード表示 | 録画中のファイルの、録画時間を表示します。 |
| 5 |  /  | ビデオカメラで撮影している映像の録画を開始／停止します。ビデオカメラに録画可能なテープが入っているときは、テープへの録画も開始／停止します。  をクリックすると録画を開始します。録画中に  をクリックすると、録画を停止します。 ビデオカメラのDVコントロール機能が「切」のときや、ハードディスクの容量不足などで録画ができないときは操作できません。 |
| 6 | 録画インジケータ | ハードディスクへの録画中は、インジケータが回転します。 |

ハードディスクに録画する（つづき）

| | | |
|----|------------|---|
| 7 | ファイナライズ | オプション設定で録画モードを「連結」モードに設定しているとき、録画中のファイルを、ファイナライズして保存します。ファイナライズすると、AVIファイルとして編集ソフトウェアなどで使用できます。ファイナライズすると、次に録画を開始するときには新しいファイルが作成されて、映像が保存されます。 |
| 8 | オーディオレベル表示 | ビデオカメラで、チャンネル1、2に記録する音声のみ出力でき、オーディオレベルメーターが表示されます。表示は、  を押すことで、非表示／表示を切り換えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> オーディオレベルメーターは、パソコン上では、ビデオカメラよりわずかに遅れて表示されます。 お使いのパソコンのサウンド機能を使って、音声を確認できます。パソコンで音声を再生したくない場合は、パソコンの音量を「ミュート」に設定してください。 |
| 9 | 録画可能時間表示 | 設定しているビデオフォルダに録画できる残り時間を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 録画可能時間は、目安です。 録画可能時間は6分未満になると黄色、1分未満になると「0m」を赤色で表示します。 |
| 10 | 録画設定表示 | 録画中のファイル名と、オプション設定で設定した録画モード、ファイル形式、ビデオフォルダの情報を表示します。 |
| 11 | 録画履歴 | 録画したファイルの情報を表示します（  24）。 |
| 12 | 欠落フレーム数 | 録画中のファイルの、フレーム欠落数を表示します。 |
| 13 | ファイル再生 | 「録画履歴」で選んだファイルを再生します（  25）。 |

フレーム欠落について

ハードディスクへの録画中に他のソフトウェアがディスクアクセスを行うと、ビデオカメラから入力しているデータの一部をファイルに書き込むことができないことがあります（フレーム欠落）。

フレーム欠落が発生すると、録画パネルの「欠落フレーム数」に現在録画中のファイルで欠落したフレーム数が表示されます。また、ビデオカメラの画面の表示が、からに数秒間変化します。録画を終了して、ハードディスク上にファイルが作成されると、録画パネルの「録画履歴」で欠落した場所を確認できます。

ハードディスクに録画する（つづき）

録画履歴

[標準] モードで録画時に録画を停止する、または [連結] モードでファイナライズしてファイルが作成されると、作成されたファイルの情報が [録画履歴] に表示されます。



録画履歴は、DV-PC Recorder を終了すると削除されます。DV-PC Recorder を終了後に確認したいときは、ビデオフォルダに作成される録画履歴のログファイル「DVPC.LOG」を、テキストエディタで開いてください。ログファイルで、ファイル名、撮影日時、ファイルサイズ、録画時間、ファイル形式、欠落フレーム情報を確認できます。



| | | |
|---|----------|---|
| 1 | ファイル名 | DV-PC Recorder で録画したファイル名が表示されます。ファイル名の上にマウスポインタを動かし、しばらく静止させるとファイル情報を表示します。 |
| 2 | 欠落フレーム情報 | 録画ファイルにフレーム欠落が発生している場合、欠落が発生した場所と、欠落したフレーム数を表示します。 |
| 3 | ファイル再生 | ファイル名を選んでいる場合：▶が表示されます。クリックすると再生パネルに切り換わり、選んだファイルの先頭から再生が始まります。 欠落フレーム情報を選んでいる場合：▶Hが表示されます。クリックすると再生パネルに切り換わり、欠落が発生した場所から再生が始まります。 |

録画した映像を確認する

DV-PC Recorder で録画した映像を再生して、内容を確認できます。

1. [ファイル再生] タブをクリックする

- 再生パネルが表示されます。

2. ファイル一覧から、再生したいファイルを選ぶ

- 再生したいファイルのサムネイルをクリックします。

3. をクリックする (または、サムネイルをダブルクリックする)

- 選んだファイルの再生を開始します。
- 再生位置を変更するときは、スライダーを動かしてください (□ 26)。
- 複数のファイルを連続で再生できません。
- 再生を一時停止するときは、 をクリックしてください。

再生パネル



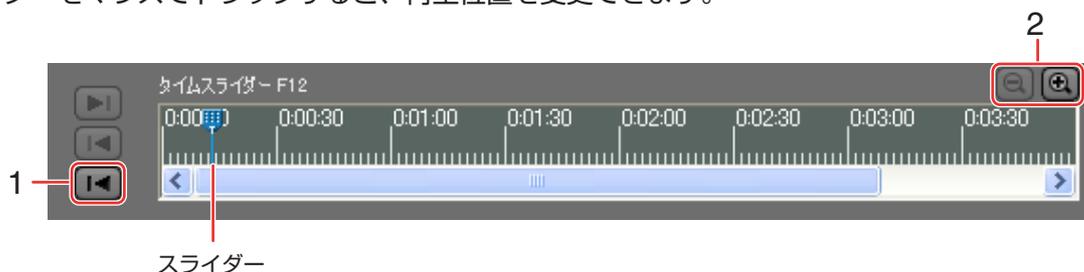
| | | |
|---|---|--|
| 1 | 再生プレビュー | ファイル一覧で選んだファイルの再生映像を表示します。 ・セーフマージンとセンターマーカを表示できます。プレビュー上で右クリックして表示されるメニューで設定します。 |
| 2 | タイムコード表示 | 再生中のファイルの再生位置を表示します。 |
| 3 |  /  | ファイル一覧で選んだファイルを、再生 / 一時停止します。  をクリックすると再生が始まります。再生中に  をクリックすると再生を一時停止します。 |
| 4 | ファイル情報表示 | ファイル一覧で選んだファイルのファイル名と録画されている動画の長さを表示します。 |

録画した映像を確認する (つづき)

| | | |
|---|----------|--|
| 5 | ファイル一覧 | <p>AVI ファイルを一覧表示します。初期設定では、ビデオフォルダに保存しているファイルを表示し、新しく録画したファイルを先頭に表示します。</p> <p>: 表示するフォルダを変更します。</p> <p>: ファイルの表示順を変更します。ボタンをクリックして表示されるメニューで表示順を選びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ファイルを削除するときは、サムネイルを右クリックして表示されるメニューから [削除] を選びます。ファイルを選んだ状態でキーボードの [Delete] キーを押すことでも削除できます。 ・ サムネイルの上にマウスポインタを動かし、しばらく静止させるとファイル情報を表示します。 ・ 24p モードで録画したファイルのサムネイルには、 が付きます (NTSC モデルのみ)。 |
| 6 | タイムスライダー | スライダーを動かすと、再生位置を変更できます。 |

タイムスライダー

スライダーをマウスでドラッグすると、再生位置を変更できます。



| | | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|--|------------------------------|--|--------------------|--|----------------------|--|----------------------|--|---------------------|
| 1 |  | <p>スライダーがファイルの先頭に移動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キーボードの [F12] キーを押し、[Home] キーを押しても、操作できます。 | | | | | | | | | | |
| 2 |   | <p>タイムスライダーは、5段階で表示を切り換えることができます。最大2時間まで表示できます。</p> <p>: 表示を拡大します。キーボードの [F12] キーを押し、[↓] キーを押しても操作できます。</p> <p>: 表示を縮小します。キーボードの [F12] キーを押し、[↑] キーを押しても操作できます。</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>表示時間：8秒 (初期設定) 1目盛り：5フレーム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表示時間：4分 1目盛り：2秒</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表示時間：20分 1目盛り：10秒</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表示時間：1時間 1目盛り：30秒</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表示時間：2時間 1目盛り：1分</td> </tr> </table> |  | 表示時間：8秒 (初期設定) 1目盛り：5フレーム |  | 表示時間：4分 1目盛り：2秒 |  | 表示時間：20分 1目盛り：10秒 |  | 表示時間：1時間 1目盛り：30秒 |  | 表示時間：2時間 1目盛り：1分 |
|  | 表示時間：8秒 (初期設定) 1目盛り：5フレーム | | | | | | | | | | | |
|  | 表示時間：4分 1目盛り：2秒 | | | | | | | | | | | |
|  | 表示時間：20分 1目盛り：10秒 | | | | | | | | | | | |
|  | 表示時間：1時間 1目盛り：30秒 | | | | | | | | | | | |
|  | 表示時間：2時間 1目盛り：1分 | | | | | | | | | | | |

録画した映像を確認する（つづき）



- キーボードの [F12] キーを押し、[End] キーを押すと、スライダーがファイルの最後に移動します。
- 再生一時停止中、マウスでスライダーを移動した後にキーボードの [←] / [→] キーを押すと、スライダーの位置を微調整して映像を確認できます。

録画中にフレーム欠落が発生したとき、欠落発生個所がタイムスライダー上に赤色で表示されます。



| | | |
|---|---|--|
| 1 |  | スライダーが、現在位置から次の欠落フレーム発生位置に移動します。ボタンの右側に、欠落発生個所の数値を表示します。 |
| 2 |  | スライダーが、現在位置から前の欠落フレーム発生位置に移動します。ボタンの左側に、欠落発生個所の数値を表示します。 |

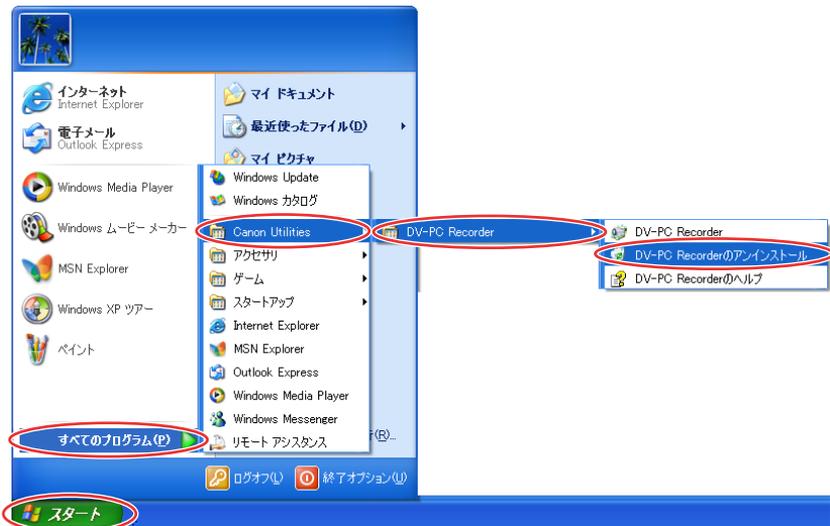
ソフトウェアをアンインストールする

ソフトウェアが正しくインストールされていないときや不要になったときなど、必要に応じて、ソフトウェアをアンインストールします。



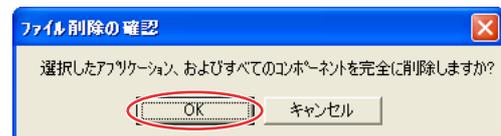
- アンインストールする前に、使用中のソフトウェアをすべて終了し、ビデオカメラとパソコンから IEEE1394 (DV) ケーブルを取りはずしてください。
- Administrator 権限を持つユーザーでログオンしてからアンインストールを行ってください。

1. [スタート] メニューから [すべてのプログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [DV-PC Recorder] ▶ [DV-PC Recorderのアンインストール] を選ぶ



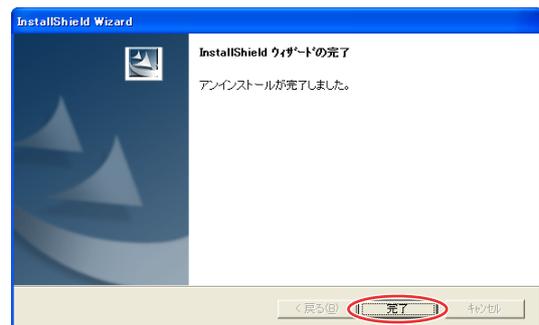
2. [ファイル削除の確認] 画面が表示されたら、[OK] をクリックする

- DV-PC Recorder のアンインストールが始まり、削除されます。



3. 完了画面が表示されたら、[完了] をクリックする

- アンインストールが完了します。



こんなときは

ビデオカメラが認識されない

- DV-PC Recorderに対応していないビデオカメラが接続されています。お使いのビデオカメラがDV-PC Recorderに対応していることを確認してください (P 5)。
- CD-ROM ドライブやハードディスクドライブなどのビデオカメラ以外の機器 (リピーター、ハブを含む) がパソコンのIEEE1394 (DV) 端子に接続されています。パソコンのIEEE1394 (DV) 端子には、ビデオカメラ以外を接続しないでください。
- 2 台以上のビデオカメラがパソコンのIEEE1394 (DV) 端子に接続されています。パソコンのIEEE1394 (DV) 端子には、ビデオカメラを 1 台のみ接続してください。
- ビデオカメラのDV コントロール機能が「切」になっています。設定を「入」にしてください。DV コントロール機能の設定のしかたについては、お使いのビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

DV-PC Recorder を起動したときに、以前、専用ドライバ (Canon Virtual VCR または AV/C Tape Recorder/Player) をインストールしたにもかかわらず、[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示される

- パソコンのIEEE1394 カードを変更した場合、変更後、初めてDV-PC Recorder を起動したときには、再度 Canon Virtual VCR または AV/C Tape Recorder/Player が検出されます。[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面で [ソフトウェアを自動的にインストールする] を選び、ドライバをインストールしてください。

ビデオフォルダを設定できない

- ビデオフォルダに設定できるフォルダは、NTFSファイルシステムのハードディスクドライブ上のフォルダのみです。お使いのパソコンのハードディスクドライブがFAT32 ファイルシステムまたはFAT16 ファイルシステムのみの場合、ビデオフォルダを設定できません。
- リムーバブルディスクやネットワークドライブは、ビデオフォルダに設定できません。

ビデオカメラのスタート/ストップボタンを押しても録画が開始されない

- ビデオカメラのスタート/ストップボタンがロックされています。ロックを解除してください。

ビデオカメラの画面に [DVエラー] が表示され、録画できない

- ビデオフォルダの空き容量が0.5GBを下回っています。ビデオフォルダを変更してください。
- オプション設定やパフォーマンスチェックを行っています。ダイアログを閉じてください。
- ファイルにつける連番が最大値 (例: 「DVPC9999999.avi」) を超えています。ビデオフォルダを変更するか、ファイル名を変更してください。
- 他のソフトウェアがビデオカメラを使用しています。ビデオカメラを使用しているソフトウェアを終了してください。
- ビデオカメラがDV-PC Recorder を認識できていません。DV-PC Recorder を一度終了して、再起動してください。

ハードディスクへの録画が途中で止まってしまう

- ハードディスクの容量が不足しています。不要なファイルを削除して空き領域を増やすか、十分な空き領域があるハードディスク上にビデオフォルダを設定してください。

こんなときは（つづき）

録画されたファイルの映像が欠落する

- ハードディスクの記録スピードが不足しています。パフォーマンスチェック (📖 18) を行って、十分な記録スピードがあることを確認してください。録画する前に、デフラグを行うことをおすすめします。
 - DV-PC Recorder 以外のソフトウェアが起動しています。DV-PC Recorder 以外のソフトウェアを起動しないで、録画してください。ウィルス対策ソフトウェアが常駐している場合は、動作を停止してください。
 - パソコンの処理能力が不足しています。録画時のプレビューサイズで、小さいサイズに変更するか、[表示しない] を選んでください (📖 17)。
-

プレビュー画面が表示されない

- 録画中にプレビューが表示されない場合、オプション設定でプレビューサイズを [表示しない] に設定しています。[表示しない] 以外を選んでください。
- オプション設定で録画モードを [連結] モードに設定しているとき、録画停止中にプレビューは表示されません。録画を再開する、または  をクリックしてファイナライズすると、録画プレビューは再開されます。

Canon